

(参考様式) ※理解度チェック項目は、下記の設問例を参考に、各企業において適宜設定してください。
社内説明会後に、説明会参加者全員を対象に理解度チェックを行ってください。
なお、実績報告では、理解度チェックリスト本体ではなく、その集計結果の提出が必要です。

●「不妊治療・不育症治療と仕事の両立に関する理解度チェックリスト」

チェック項目	○×
【不妊治療・不育症治療の概要について】	
・「不妊治療」や「不育症治療」で行う医療行為の内容について理解できましたか。	○
・「不妊治療」や「不育症治療」に必要な通院頻度について理解できましたか。	○
・「不妊治療」や「不育症治療」における身体的負担、精神的負担について理解できましたか。	○
【ハラスメント防止について】	
・妊娠、出産等に関する否定的な言動は、職場の「マタニティ・ハラスメント」となり得ることが理解できましたか。	○
【当社の社内相談体制の整備について】	
・当社に、「不妊治療」や「不育症治療」と仕事の両立に関する社内相談員が配置されたことを理解できましたか。	○
・当社における社内相談員は総務部の東京さん、人事部の新宿さんであることを理解できましたか。	○
・社内相談員への相談方法（いつ、どのように）は理解できましたか。	×
【当社における「不妊治療」や「不育症治療」の休暇制度（または「不妊治療」や「不育症治療」の休業制度）について】	
・「不妊治療」や「不育症治療」の休暇制度（または「不妊治療」や「不育症治療」の休業制度）がどのようなときに利用できるか理解できましたか。	○
・「不妊治療」や「不育症治療」の休暇制度（または「不妊治療」や「不育症治療」の休業制度）が理解できましたか。	○
・「不妊治療」や「不育症治療」の休暇制度（または「不妊治療」や「不育症治療」の休業制度）に関する日数・期間を理解できましたか。	○
【当社における「不妊治療」や「不育症治療」のためのテレワーク制度の整備について】	
・「不妊治療」や「不育症治療」を理由としてテレワークが利用できることを理解できましたか。	○
・テレワーク勤務時の労働条件を理解できましたか。	○

（自由意見欄）

不妊治療・不育症治療と仕事の両立のためには、社員同士の相互理解が大切なことが分かった。
社内相談への相談方法が理解できなかったため、再度説明してほしい。